

奈良県の労働市場の動き（平成30年1月分）

- 有効求人倍率（季節調整値）は、1.40倍で、前月より0.06ポイント上昇、平成の最高値を更新しました。
前年同月比では、0.17ポイント上回りました。
- 全国は1.59倍で、奈良県は0.19ポイント下回りました。
- 近畿ブロックは1.54倍で、奈良県は0.14ポイント下回りました。
- 有効求人数（季節調整値）は、25,030人、前年同月比で6.0%の増加となりました。
前年同月比では、33か月連続の増加となりました。
- 有効求職者数（季節調整値）は、17,864人、前年同月比で7.0%の減少となりました。
前年同月比では、79か月連続で減少となりました。
- 新規求人倍率（季節調整値）は2.12倍でした。
前月より0.05ポイント下回りました。
- 新規求人数（季節調整値）は、8,804人、前年同月比で4.4%の増加となりました。
前年同月比で、3か月連続の増加となりました。

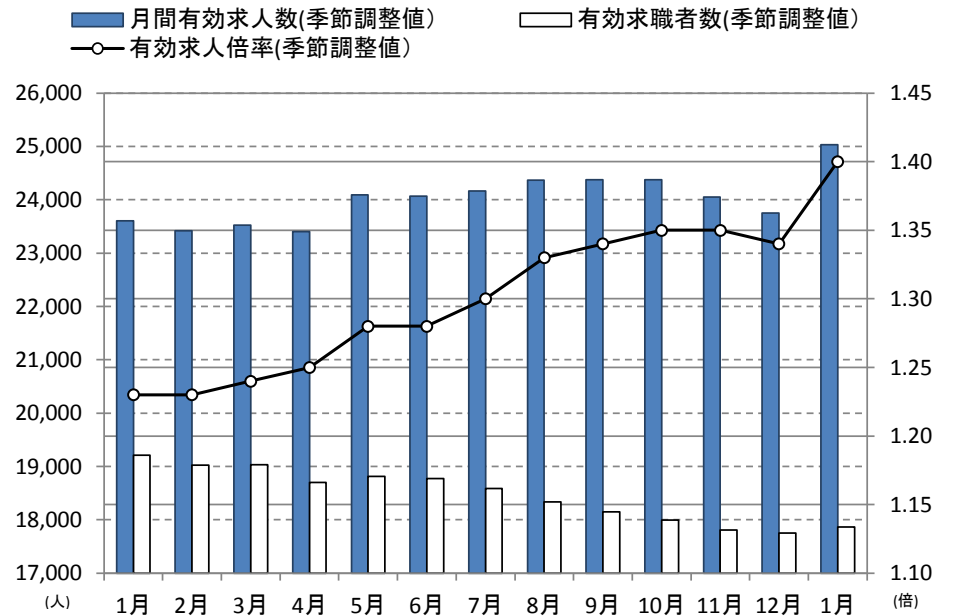
主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「製造業」、「卸売業、小売業」、「宿泊業、飲食サービス業」、「医療福祉」において増加し、「建設業」、「運輸業、郵便業」、「サービス業(他に分類されないもの)」で減少しました。

建設業(前年同月比1.0%減)、
製造業(同27.8%増)、
運輸業、郵便業(同10.3%減)、
卸売業、小売業(同7.8%増)、
宿泊業、飲食サービス業(同32.8%増)、
医療、福祉(同3.2%増)、
サービス業(他に分類されないもの)(同5.0%減)

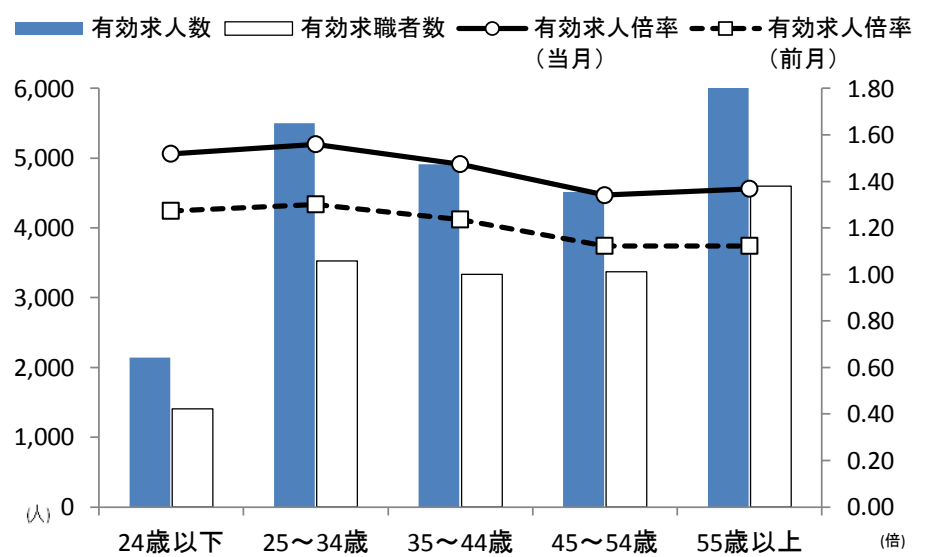
- 新規求人数（原数値）のうちパート求人は5,041人でした。
パート求人の比率は52.9%でした。
- 新規求職者（季節調整値）は、4,471人で、前年同月比で7.1%の減少となりました。
前月に比べて46.9%増加しました。
- 雇用保険受給資格決定件数は1,051件でした。
前年同月比で9.5%の減少となりました。
- 雇用保険受給者実人員は3,654人でした。
前年同月比で5.2%の減少となりました。

(注) 求人倍率(季節調整値)については、季節調整替えが行われ、平成29年12月以前の数値は改訂されております。季節調整法センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)により改訂。

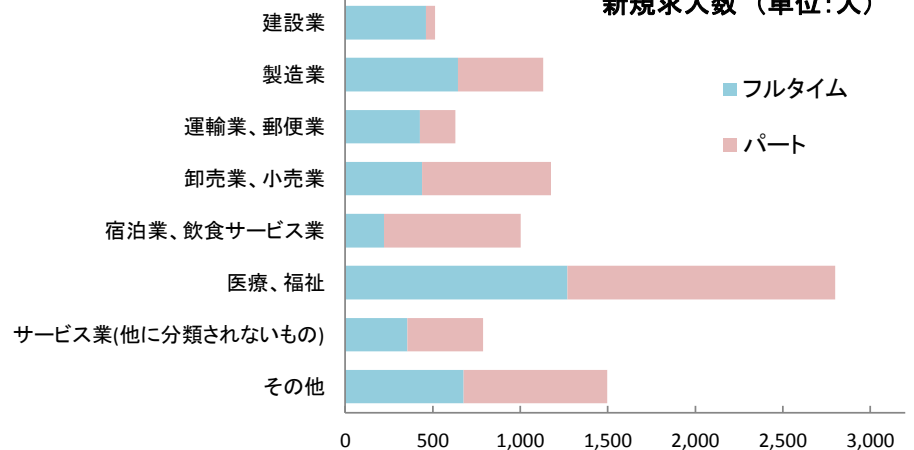
月間有効求人数・有効求職者数・有効求人倍率の動き(パートを含む)



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況(常用・パートを含む)



新規求人数(単位:人)



新規求人の産業別割合

